

国立大学法人弘前大学 研究・イノベーション推進機構 シーズ集 Vol. 20



装置デバイス/SDGs9

金属表面の微細な凹凸のなぞり触感を増幅

No.:20

大学院理工学研究科 機械科学コース

助教 竹囲 年延(たけい としのぶ)

URL:http://www.st.hirosaki-u.ac.jp/takei/

技術概要

- 指先等の「なぞり触感」を増幅する凹凸増幅部材と 凹凸検出方法(特開 2020-197448)
- 触覚デバイスを装着するだけで、誰でも簡単にわずか 5μm 程度の微細な凹凸の触知することができる
- 板金、塗装面の歪み検査など熟練工の感覚に頼っている工程の難易度を下げることが可能



想定される活用例

- センサーデバイスとの組合せにおる検査工程の自動化
- 触覚デバイスを内包したロボットの開発

相談可能な分野

● ロボット工学

問合せ先

国立大学法人弘前大学

(産学連携)研究・イノベーション推進機構 E-mail <u>ura@hirosaki-u.ac.jp</u> (特 許)研究推進部 研究推進課 知的財産担当 Email <u>chizai@hirosaki-u.ac.jp</u>